

# 支援プログラム



事業所名

トモデココリアン（児童発達支援）

作成日 R8.4.1

法人理念	人を育み、社会を創る		
事業所理念	子どもたちが、将来に向けて「地域の一員」として活動できるよう、一人一人の特性に応じた総合的な療育を届ける		
支援方針	<p>①一人一人に応じて、「感覚統合・ビジョントレーニング・SST・学習支援・認知トレーニング」を組み合わせた療育プログラムを作成します</p> <p>②「やってみたい」という気持ちを大切にします</p> <p>③個別と集団支援を組み合わせ、「人間力と社会性」の成長につなげます</p> <p>④子どもの育ちを促すと共に、保育所や幼稚園等の併行利用や移行に向けて支援します</p> <p>⑤指導者は、個々の専門性を活かして療育支援にあたります</p> <p>⑥家族支援を念頭に起き、常に保護者のサポーターであることを意識して支援します</p>		
営業時間	9:30～18:30（土曜・祝日・学校休業期間は9:00～16:00）	送迎実施の有無	有 ・ 無
支援内容			
本人支援	健康・生活	食事、排泄、身だしなみ、整理整頓等の基本的な生活スキルの習得に向けて、きめ細かな支援を行います。また、スケジュールを視覚的に提示することや、認知トレーニングと身体活動、食事の場を分ける等、時間と空間をわかりやすく構造化します。	
	運動・感覚	聴覚識別等の多様な感覚に働きかける活動、光・音・香り等の心地よい刺激を感じる空間で感覚の正常化や認知・注意力の向上を図る多重感覚環境療法、スムーズな眼球運動を促すビジョントレーニング、バランス感覚・瞬発力を育てる運動療育プログラム等を取り入れています。	
	認知・行動	「形の違いに気づく」「見た物を記憶し再現する」「見えない部分を想像する」等、一人ひとりに応じた認知トレーニングを実施します。また、就学に向けて必要とされる基礎的な学習態度の習得を目的に、集中力や課題への取り組み姿勢の向上を図ります。	
	言語・コミュニケーション	挨拶、返事、質問、感謝、謝罪、自分の考えや気持ちの表現、身振りや表情の理解等、家庭・園・社会生活において欠かせない言語的・非言語的コミュニケーション能力について、来所から退所までの療育全体を通じて継続的かつ丁寧な支援を行います。併せて、お子様の特性に応じた読み書き能力の育成を図り、学習面での基盤形成を促します。	
	人間性・社会性	アナログゲーム療育を取り入れ、「ルールを理解し守る」「友だちと相談・協力する」「勝敗を受け入れる」「やめたい、もう一度挑戦したいという気持ちを伝える」等の経験を通して、対人関係や社会性の向上を図ります。また、園芸活動を通じて命の大切さを学び、自己肯定感、責任感、根気強さを育てていきます。	
家族支援	個別またはグループで、お子様の成長や支援方法について、相談援助を行います。	移行支援	並行保育を行っている保育所等の行事を考慮し、療育日の調整を行います。また、必要に応じて保育所等と情報交換を行い、支援方法の共通化を図ります。
地域支援・地域連携	地域や保育所等において、安定した生活を送ることができるよう、園や相談支援事業所等の関係機関と支援内容の共有及び情報交換を行い、連携して支援を行います。	職員の質の向上	①療育支援スキルを高める専門研修②コミュニケーション・社会人基礎力向上研修③チューター制度導入による、新入職員の育成を実施しています。社外の自己啓発研修参加の促進に向けた社内補助金制度、人材育成評価制度の活用で個々の強みを伸ばす仕組みを取り入れています。
主な行事等	土曜日・祝日の療育では、四季折々の行事やものづくり体験、自然遊び等、お子様の興味や意欲を引き出す、多彩な活動プログラムを実施しています。		